



8月7日は「機械の日」



2011 年度

「機械の日・機械週間」絵画コンテスト 受賞作品集

一般社団法人日本機械学会
2011 年度「機械の日」実行委員会

「機械の日・機械週間」絵画コンテスト開催にあたって

2011 年度「機械の日」実行委員長 久保 司郎

絵画コンテストに応募された皆さん、ジュニア会友の皆さん、「機械」に関心をお持ちのみなさん

「機械の日・機械週間」は 2006 年 8 月 7 日に日本機械学会によって制定されました。その後、毎年 8 月 7 日を中心に「機械の日・機械週間」に関する行事を展開してきています。今年は、機械工学関連学協会と協力して企画を行いました。

行事の一環として、昨年まではジュニアの皆さんによる作文コンテストを実施してまいりましたが、今年は「夢の機械・キカイ、未来の機械・キカイ」をテーマに絵画を募集しました。多くの応募をいただき有難うございました。

応募されました 35 件の作品の題は、次ページの通りです。本年 3 月 11 日の大震災を受けて、「地震にまけないウルトラレンジャ ビートル」、「ガレキ eating マシン」などの作品が寄せられており、また関連するエネルギー問題、環境問題についても「音から電気をつくるロボット」、「さばくにあまぐもきかい」、「オゾンホール修復飛行船」といった作品も寄せられました。これらの絵の発想と力強さからは元気をもらいました。さらに、食べ物に関する「うさぎ型アイスクリーム製造機」、「ゴミを美味しいジュースにかえるロボット」は、楽しい気分させてくれます。このほかにも、「虫語きかいでうんどうかい」、「ドクター歯みがきマン」、「家で魚の病気が治せる機械の発明」の絵は、絵としても面白く、また連想を膨らませてくれます。

慎重に審査を行いました結果、「さばくにあまぐもきかい」、「オゾンホール修復飛行船」、「地震にまけないウルトラレンジャ ビートル」を優秀賞に決定しましたが、件数に限りがあるため優秀賞に選ぶことができなかった作品にも多くの優れた作品がありました。

応募作品には、大人の発想を超えたものがあります。今回の絵画コンテストの応募作品やコンテストそのものが、織姫が布を織る天上の「機」をイメージし、未来の機械を考え、夢を育む機会となれば幸いです。

最後に絵画コンテストにご協力いただきました皆様、審査にあられた皆様、学会事務職員のみなさまに厚く御礼申し上げます。

応募作品リスト (応募者氏名五十音順)

- ・「虫語きかいでうんどうかい」(小学校 2 年 市川悟也(いちかわさとや)さん)
- ・「さばくにあまぐもきかい」(幼稚園年長 市川菜琴(いちかわなこと)さん)
- ・「家で魚の病気が治せる機械の発明」(小学校 4 年 市川菜月(いちかわなつき)さん)
- ・「紙媒体をアニメ化する装置」(高等専門学校 1 年 伊藤健(いとうたけし)さん)
- ・「海の中でジェットコースター！！」(小学校 2 年 犬塚媛理(いぬづかひめり)さん)
- ・「ゴミを美味しいジュースにかえるロボット」(幼稚園年長 犬塚雅統(いぬづかまさのり)さん)
- ・「ガレキ eating マシン」(小学校 6 年 内田璃空(うちだりく)さん)
- ・「ハンバーガーづくりキカイ」(小学校 2 年 門田修和(かどたしゅうわ)さん)
- ・「ロボットをつくるきかい」(小学校 2 年 金子颯真(かねこそうま)さん)
- ・「すきな家を作ってくれるきかい」(小学校 4 年 金子風香(かねこふうか)さん)
- ・「かばんタイプの持ち運べる冷ぞう庫」(小学校 6 年 北内摩耶(きたうちまや)さん)
- ・「スピーキングブック」(高等専門学校 1 年 木村優友(きむらゆう)さん)
- ・「つなみガード君」(小学校 3 年 桐山誠二郎(きりやませいじろう)さん)
- ・「天才になれる(かも)マシン」(小学校 3 年 桐山太一郎(きりやまたいちろう)さん)
- ・「オゾンホール修復飛行船 O₃-ZES21」(小学校 5 年 久保竜希(くぼたつき)さん)
- ・「100てんマシン！！」(小学校 2 年 古杉夏希(こすぎなつき)さん)
- ・「機械の部屋」(小学校 4 年 佐藤優希美(さとうゆきみ)さん)
- ・「地震にまけない「ウルトラレンジャ」「ビートル」」(小学校 2 年 下茂海翔(しもかいと)さん)
- ・「未来のコンタクトレンズ」(高等専門学校 1 年 正戸麻樹葉(しょうとまきは)さん)
- ・「音から電気をつくるロボット」(小学校 2 年 曽根原瑠乃(そねはらるりの)さん)
- ・「ミュージックプリンター」(高等専門学校 1 年 水流賢之郎(つるけんしろう)さん)
- ・「ぼくの考える理想のクルマ」(小学校 6 年 長原翔太郎(ながはらしょうたろう)さん)
- ・「ゲームの中に入れるゲーム」(小学校 4 年 滑川由記(なめりかわゆき)さん)
- ・「ドクター歯みがきマン」(小学校 3 年 二宮広樹(にのみやひろき)さん)
- ・「宇宙ファミリーゴーゴー」(小学校 3 年 二宮良輔(にのみやりょうすけ)さん)
- ・「さらにグローバル！！」(高等専門学校 2 年 布浦博之(ぬのうらひろゆき)さん)
- ・「宇宙にお手紙を配る飛行船」(小学校 1 年 根岸慧(ねぎしけい)さん)
- ・「ソーラーカー」(高等専門学校 3 年 野垣和也(のがきかずや)さん)
- ・「天体写真に特化した大型のデジタル一眼レフカメラ」(高等専門学校 3 年 馬場雅也(ばばまさや)さん)
- ・「無限消しゴム」(高等専門学校 1 年 福原一平(ふくはらいっぺい)さん)
- ・「未来の電気スタンド」(小学校 4 年 邊見光樹(へんみみつき)さん)
- ・「Super Blast」(高等専門学校 2 年 松本里恵(まつもとりえ)さん)
- ・「あめを作る機械」(保育園年長 安間伊吹(やすまいぶき)さん)
- ・「うさぎ型アイスクリーム製造機(アイスクリーム屋さんうさぎ)」(保育園年長 安間隼斗(やすまはやと)さん)
- ・「ホログラム投影機能付き携帯」(高等専門学校 1 年 渡邊大生(わたなべたいせい)さん)

ご応募ありがとうございました！！



© JSME 2011

優秀賞

「さばくにあまくもきかい」
市川 菜琴(いちかわ なこと)さん
(岡崎市立広幡幼稚園 年長)

さばくにあまくもきかいできれば、みどりがいっぱい、いきものがいっぱいになるよ。たべものたくさんできて、みんなごはんたべて、しあわせになってほしい。



© JSME 2011

優秀賞

「地震にまけない『ウルトラレンジャ』『ビートル』」
下茂 海翔(しも かいと)さん
(横浜市立緑園東小学校 2年生)

ぼくが考えた「機械」は地震がすごかった日本を守るための海底たんさ機です。地震が起こるのが早く分かるから、早くひなんすることができて人を助けることができる機械です。



© JSME 2011

優秀賞

「オゾンホール修復飛行船 O₃-ZES21 (オーゼス 21:0 Zone Eco Ship 21century)」

久保 竜希(くぼ たつき)さん

(横浜市立洋光台第三小学校 5 年生)

この機械は、飛行船にオゾン発生装置を取り付けて、上空で飛行しながらオゾンを製造し、オゾンホールをふさぎます。燃料はいりません。晴れの日には屋根のソーラーパネルで、曇りや雨の日にはプロペラと、オゾン発生装置のファンが回ることによって電気を作れます。出発前に地上でCO₂を取り込んで、上空でO₃に変えて、放出します。O₃-ZES21 の作ったオゾンのおかげでオゾンホールがなくなり、紫外線がさえぎられて、南極の生き物が大喜びしています。



ジュニア会友入会のご案内

<http://www.jsme.or.jp/junior/>

2011.8.7